

ユーザーガイド

Surveillance Station 9.0



目次

第 1 章：はじめに	01
第 2 章：Surveillance Station で開始	02
2.1 Surveillance Station にサインイン	
2.2 Surveillance Station デスクトップ	
2.3 アプリケーション センター	
2.4 利用可能なクライアント	
第 3 章：IP カメラ	05
3.1 カメラの追加	
3.2 カメラの編集	
3.3 Camera Group	
3.4 Device Pack	
第 4 章：ビデオの監視	08
4.1 モニターセンター	
4.2 録画	
4.4 インテリジェントなビデオ分析	
第 5 章：バックアップ	12
5.1 Hyper Backup	
5.2 Archive Vault	
5.3 C2 Surveillance	
第 6 章：管理	15
6.1 システム管理	
6.2 アクションルール	
6.3 Home Mode	
6.4 通知	
6.5 ログ	
6.6 CMS	

第1章：はじめに

Surveillance Station は、DiskStation Manager (DSM) がバンドルされたプロフェッショナル向け VMS (ビデオ管理システム) パッケージです。その高度な機能と包括的なデバイスの互換性により、お客様の監視システムは、カメラ映像を見ることとは段違いのものとなります。

特長：

カメラの管理：複数のカメラおよびデバイスの追加、設定のカスタマイズします。録画機構、オーディオおよびビデオのフォーマット、ストリーム プロファイル、カメラ ビュー、その他の詳細設定は、お客様のニーズに合わせてられます。

ビデオの監視：ライブフィードを表示するレイアウトと再生録画を同時にカスタマイズします。カメラのコントロール、I/O デバイスのトリガー、検出したイベントの監視を、ひとつの監視ポータルで直接行えます。

録画の管理：カメラ録画の再生、ダウンロード、バックアップをします。さまざまな検索機能は、特定の時間とアクションの録画を素早く見つけるために利用できます。高度な録画操作では、ビデオの短縮や録画ストレージのカスタマイズが可能になります。

マップ：施設を警備するために対話型のマップを使用します。マップグループとマップサービスにより、複数の場所をひと目で監視できるようになります。詳細な警報カード、FOV 表示、シームレスな再生機能が、操作をさらに円滑にします。

システム管理：監視機能、セキュリティを高めるプライバシーマスキングと録画の暗号化、疑わしいイベントに対し即座の警報を出す通知を自動化するアクションルールで管理を拡張します。

中央管理システム (CMS)：リモートサーバー、カメラ、録画を一元化されたポータルから管理するために、複数サイトの監視システムをホストします。無停止の監視を実現するため、自動フェイルオーバーとバックアップサービスが利用可能です。

第 2 章 : Surveillance Station で開始

この章では、サインインプロセスを説明し、Surveillance Station デスクトップを案内し、利用可能なクライアントを比較します。

2.1 Surveillance Station にサインイン

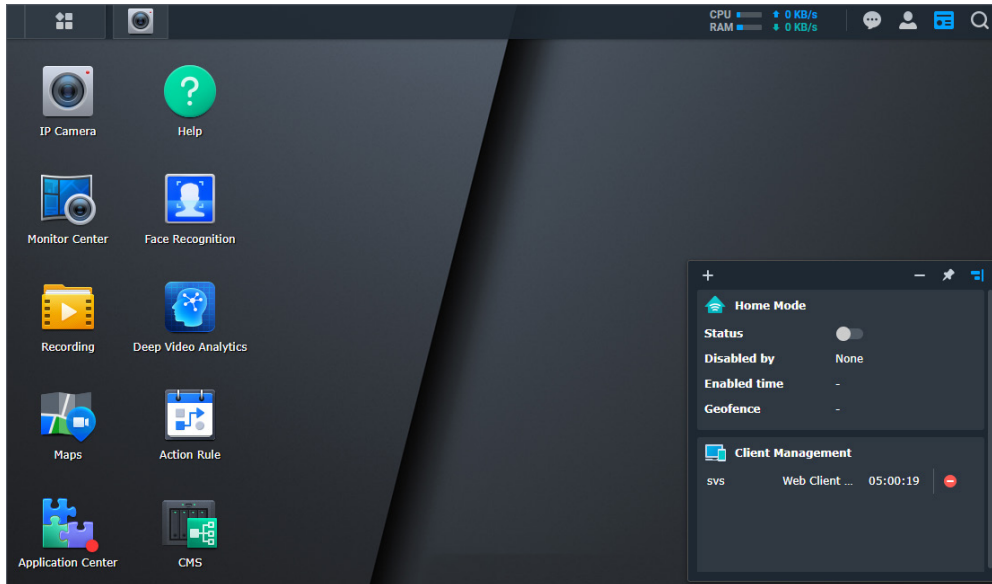
Surveillance Station は、動かすためにお使いの DSM にインストールし、有効化する必要があります。インストールが完了したら、ブラウザを使ってサインインする方法が 2 通りあります。

- DSM から：
DSM にサインインし、メインメニューから Surveillance Station を開きます。
- ログインポータルから：
Surveillance Station に直接アクセスするために、ログインポータルを設定します。それから、サーバー名または IP アドレスを使ってサインインします。
 - DSM 7 上で： [DSM] > [コントロールパネル] > [ログインポータル] > [アプリケーション] > [Surveillance Station] に進み、設定します。
 - DSM 6 上で： [DSM] > [コントロールパネル] > [アプリケーション] > [Surveillance Station] に進み、設定します。

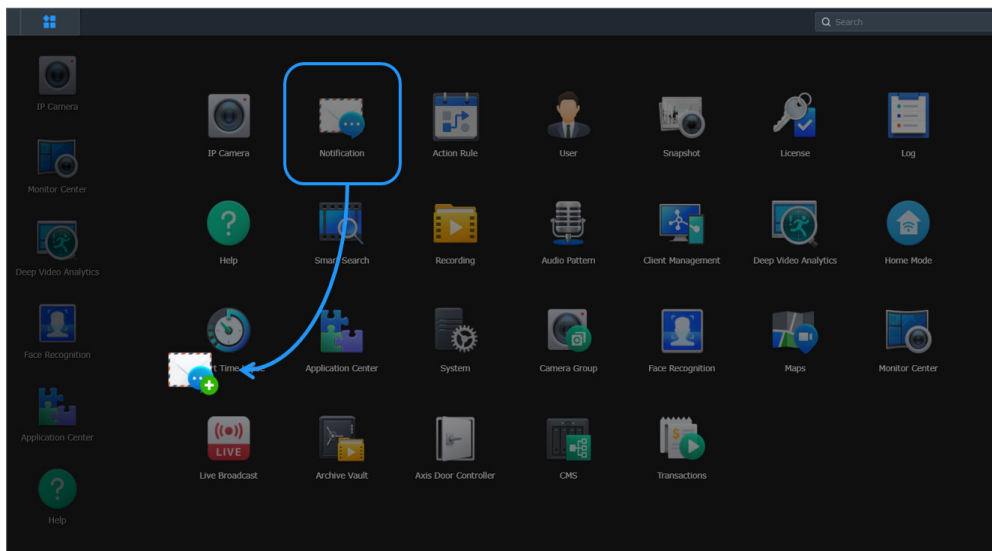
詳細な手順は、[この記事](#)を参照してください。

2.2 Surveillance Station デスクトップ

Surveillance Station デスクトップは、メインメニュー、タスクバー、インストールされているアプリケーションを表示します。

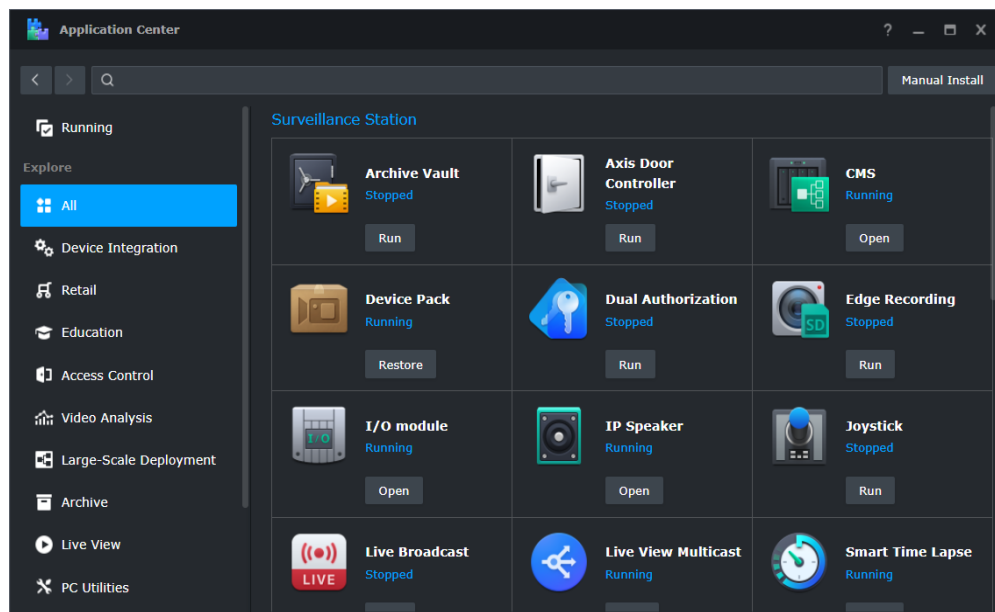


メインメニューから、よく使うアプリケーションをドラッグアンドドロップし、デスクトップショートカットを作成します。タスクバーからは、メッセージ、個人設定、ウィジェット、接続デバイス、システムステータスが提供されます。



2.3 アプリケーション センター

アプリケーション センターは、監視関係のさまざまなアプリケーション、デスクトップユーティリティ、モバイルアプリを提供します。役立つサービスを見つけるには、カテゴリパネルを使います。



アプリケーション センターでも、Surveillance Station アプリケーションの実行、停止、更新、削除、復元を行えます。より詳細の情報と利用できる操作のためには、[各アプリを開く]をクリックします。

アプリケーション センターについての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

2.4 利用可能なクライアント

Surveillance Station は、さまざまな利用シナリオに合った多彩なクライアントをサポートします。

- **ウェブブラウザ**：ウェブベースのインターフェイスは、HTML5 ビデオプレーヤーを使用し、動作にはプラグインを必要としません。最適なユーザー体験のためには、Google Chrome を利用されることをお勧めします。
- **Synology Surveillance Station Client**：このデスクトップユーティリティは、ブラウザの制約を受けない、スムーズな閲覧体験が得られます。これは、複数のアプリケーション実行時のシステム性能を引き上げ、追加の GPU アクセラレーション機能が付属します。**Local Display**：Local Display は、Synology NVR モデル向けに設計されています。HDMI 出力によって、それはローカルライブビデオの表示、録画、再生、その他の機能をサポートします。
- **VisualStation**：VisualStation は、手のひらサイズの PC レス監視デバイスで、Ethernet ケーブルとモニターにつないで機能します。これは、TV 壁掛け設定や、マルチスクリーンディスプレイに最適です。
- **DS cam**：モバイルアプリを使うことで、ライブフィードをストリームし、カメラをリアルタイムにコントロールできます。これは Android と iOS デバイスで利用できます。

機能およびサポートされている各クライアントのコーデックの完全な一覧は、[この記事](#)を参照してください。

第3章 : IP カメラ

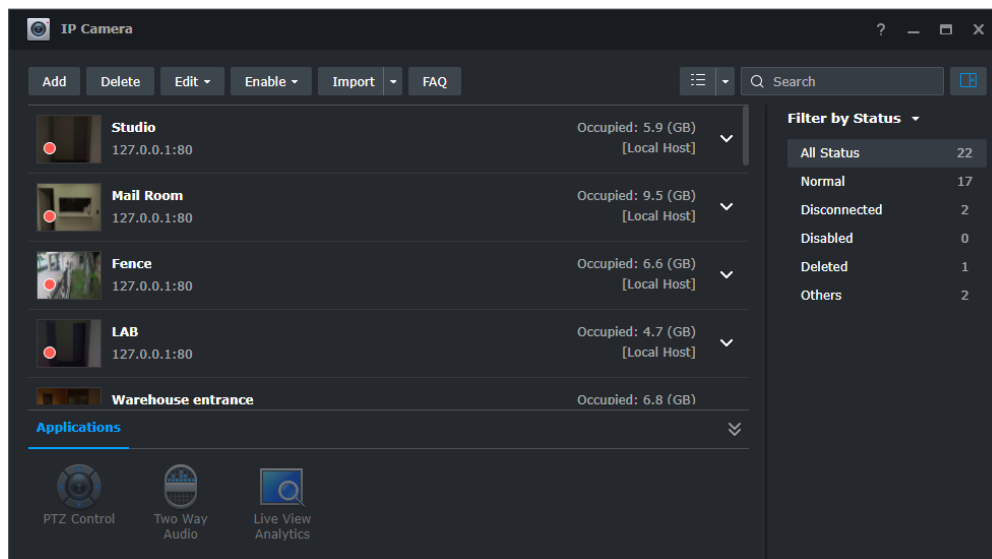
この章では、IP カメラの基本的なセットアップについて説明します。

3.1 カメラの追加

IP カメラには、カメラのインストールに2通りの方法、追加とインポートがあります。いずれも非常に柔軟性が高く、小規模から大規模までのデプロイメントに適用できます。

- 追加機能は、自動的なデバイスの探索と IP 範囲のスキャンをサポートします。設定を手動で行うか、既存のカメラの設定をコピーするかを選択できます。
- インポート機能では、事前に定義した設定でカメラを追加できます。詳細なカメラ情報をもつ .xlsx リストまたは、既存のカメラの設定ファイルをインポートできます。

すべてのカメラは、オフラインで追加し、後で認証することができます。



カメラの追加

[追加] をクリックし、カメラ追加ウィザードを起動します。4つの手順が案内されます。

1. **カメラの選択**：検出されたカメラをクリック、手動でカメラを追加、IP 範囲をスキャンのいずれかを行います。
2. **カメラ情報をセットアップ**：カメラに名前をつける、サーバーを選択する、カメラを認証する、といったことを行います。
3. **カメラ設定の一括適用**：デフォルト設定を適用する**クイックセットアップ**、詳細のカスタマイズができる**Complete Setup 完全セットアップ**、あるいは既存のカメラの設定をコピーする**設定のコピー**の中から選びます。
4. **要約**：設定を確認し、終了します。

詳細な手順は、[この記事](#)を参照してください。

カメラのインポート

[インポート] をクリックし、[カメラインポートウィザード] を起動します。2つのオプションがあります。

- **カメラリスト**：.xlsx テンプレートをダウンロードし、カメラの情報 (名前、ブランド、IP アドレス、ビデオフォーマット、解像度など) を入力し、リストを Surveillance Station にアップロードします。
このウィジェットは、カメラに正しい設定を追加します。エラーが発生した場合には、エラーを示しているテンプレートをダウンロードし、情報を修正してください。
- **構成ファイル**：このオプションは、サーバー間でのカメラの移行を支援します。別のサーバーにあるカメラの設定をエクスポートし、このサーバーにファイルをインポートするだけです。

詳細な手順は、[この記事](#)を参照してください。

3.2 カメラの編集

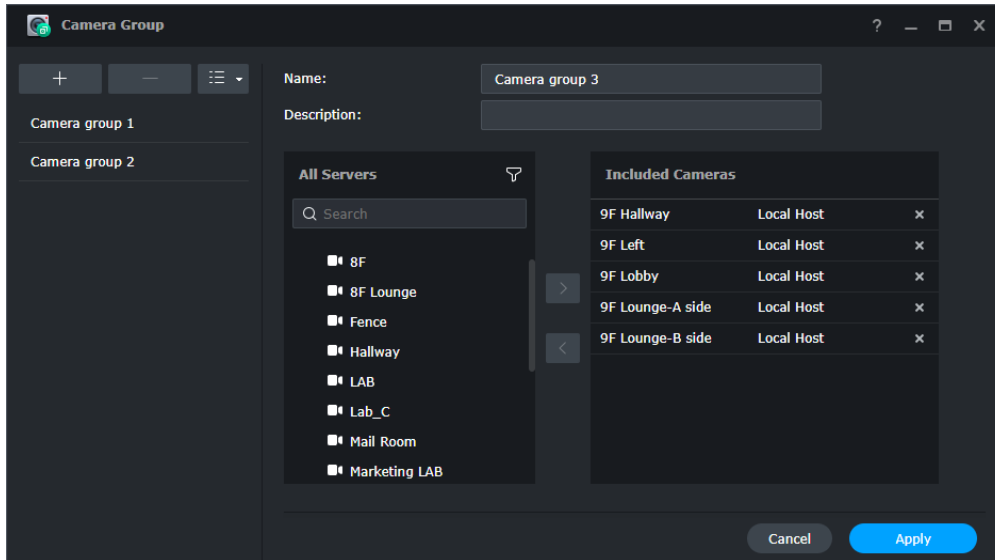
カメラ編集した後、[IPカメラ] に戻り、設定を変更できます。基本オプションには、情報、ビデオストリーム、SRTP/HTTP 接続、セキュリティ設定が含まれます。

録画のためには、タイプ、スケジュール、アクティブルールをカスタマイズできます。モーション検出のためには、Surveillance Station を使用、または内蔵カメラアルゴリズムのいずれかを選択します。最適化のためには、オンスクリーン ディスプレイ、時間、通常開始スケジュールを調整します。

サポート済み機能についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

3.3 Camera Group

Camera Group アプリケーションの中で、カメラをグループに整理します。グループを使用して、モニターセンターレイアウトを作成し、ユーザーに一括で権限を付与できます。



Camera Group についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

3.4 Device Pack

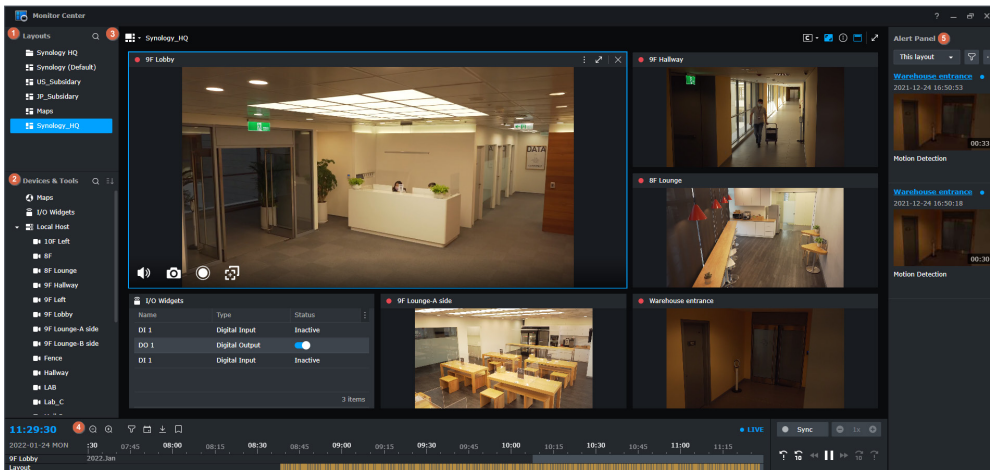
Device Pack は、新しいカメラモデルのサポートを定期的に追加し、カメラファームウェアの更新によりシステムの互換性を強化します。[アプリケーション センター] に進み、[自動更新] を選択して常に更新します。

第4章：ビデオの監視

この章では、モニターセンター、複数の録画機能、マップ、インテリジェントなビデオ分析アルゴリズムを紹介します。

4.1 モニターセンター

モニターセンターは、カメラ映像を見るための一元化されたインターフェイスです。主要な操作は、5つのパネルに分類されています。



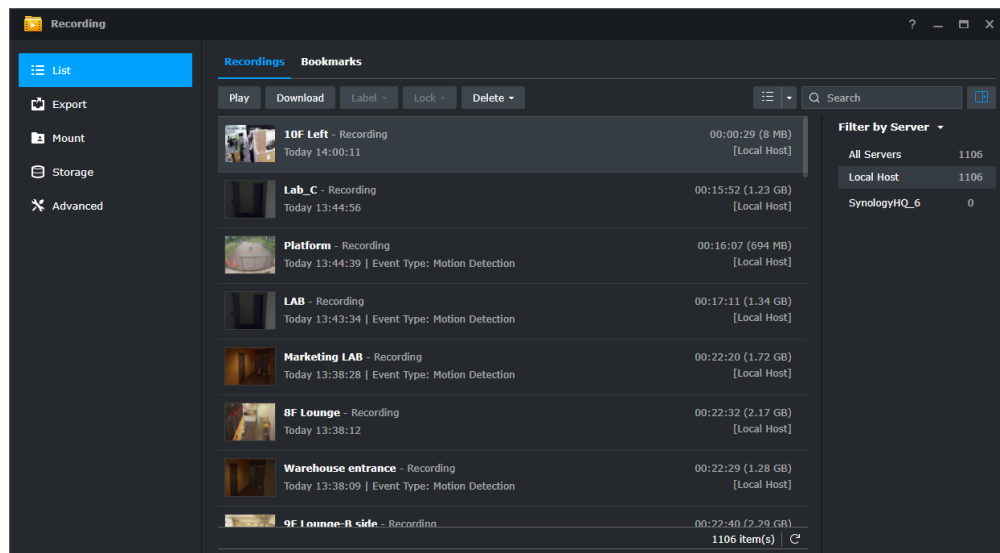
- **レイアウト**：異なる時点に対して異なるレイアウトを作成し、それらをフォルダーで配置します。プリセットレイアウトタイプとテンプレートにより、ビューワーを素早くセットアップできます。
- **デバイスとツール**：システム内のカメラ、グループ、ツールをドラッグアンドドロップします。
- **チャンネル**：最大100本のビデオを見ることができます。ウィンドウフレームをドラッグして各チャンネルのサイズを変え、オンスクリーンディスプレイボタンでカメラをコントロールします。
- **タイムライン**：タイムラインをスクロールして録画を表示し、イベントフィルターと前後のイベントボタンで重要なイベントを素早く確認します。
- **アラートパネル**：アラートをモニターします。高度なオプションにより、現在のレイアウトにフォーカス、過去の録画の表示、フィルターによる特定エントリーの発見が可能です。

モニターセンターについての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

4.2 録画

4.2.1 録画

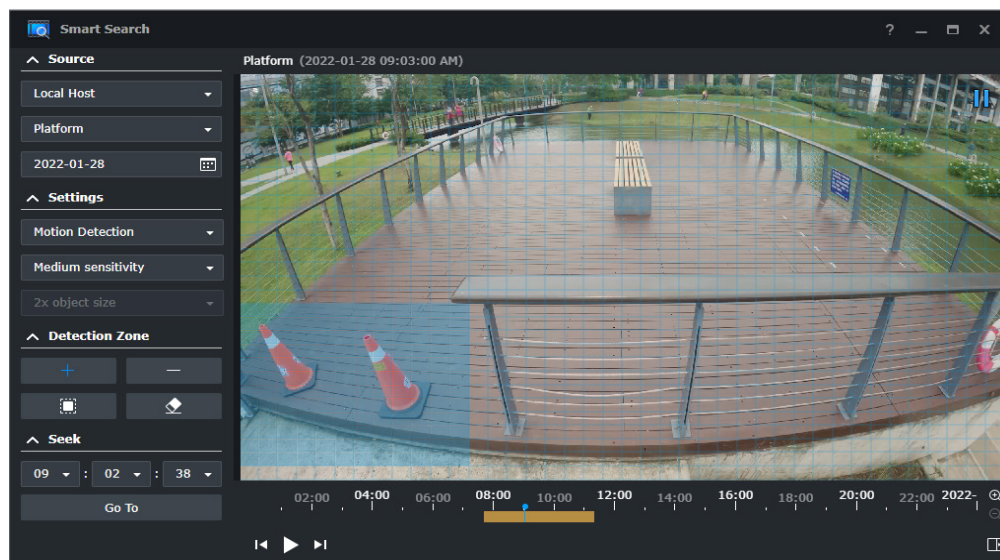
録画は、録画の再生と管理を行う場所です。[ブックマーク]タブと検索フィルターにより、特定の録画を素早く見つけることができます。録画ストレージとファイル設定はここで設定されます。



録画についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

4.2.2 スマート検索

スマート検索は、Synology Surveillance Station Client によってサポートされるビデオ分析サービスです。それは、特別なイベントの録画を素早く見つけるために設計されています。カメラ、検出モード、検出ゾーンを選択し、検索を開始する時刻を設定します。



スマート検索についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

4.2.3 スマート タイム ラプス

スマート タイム ラプスは、長い録画を短いビデオに圧縮し、時間経過にともなう変更すべての概要を素早く取得できます。重要な詳細をそのままにしておくために、そのイベントでの時間圧縮率を減らすよう選択できます。

スマート検索についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

4.2.4 エッジ録画

エッジ録画は、切断されたときのバックアップストレージとしてカメラのSDカードを使用します。接続が復旧すると、Surveillance Station は自動的に、ダウン時間中のビデオ録画を取り出します。ネットワーク帯域をコントロールするために、取り出しスケジュールをセットアップできます。

エッジ録画についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

4.2.5 Snapshot

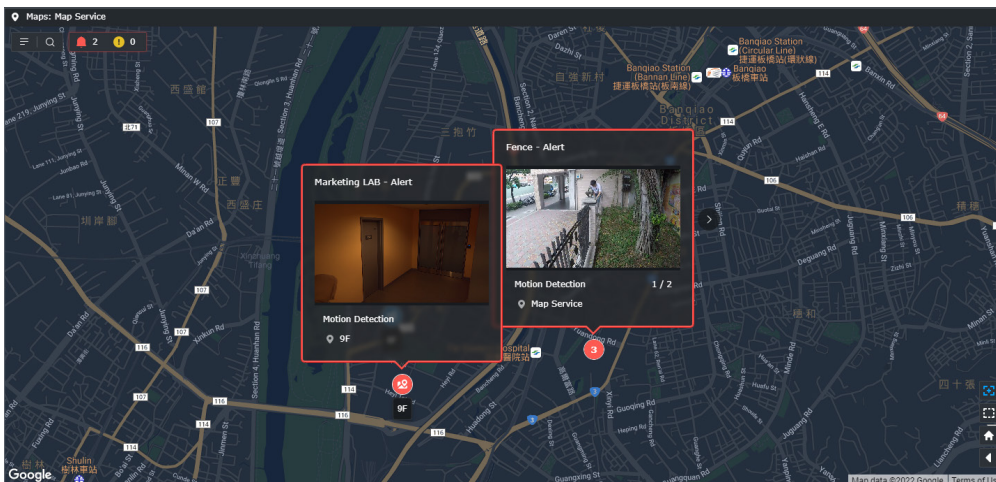
Snapshot は、Surveillance Station で取得されたスナップショットを表示し、管理する場所です。Snapshot Editor は、ズームイン、プラー、マスク機能をサポートします。

Snapshot についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

4.3 Maps

Maps は、IP カメラ、I/O モジュール、その他のデバイスの場所と警報を表示します。個別の場所を監視し、複数フロアの施設間を移動するためのマップグループを作成、あるいは、複数の場所を見るために OpenStreetMap や Google Maps、カスタムサーバーを使用するために、イメージマップをセットアップできます。

対話型の機能により、モニターセンター内で異なるビューやカメラチャンネル間を素早く切り替えることができます。



Maps についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

4.4 インテリジェントなビデオ分析

Surveillance Station は、[Synology DVA サーバー](#)で複数の特殊なビデオ分析をサポートします。AI を応用した分析を使用して、追加の人員なしにセキュリティを強化します。リアルタイムの統計と警報により、問題に直ちに対応できます。

- **顔認識**：許可された人、VIP、禁止されている人を識別し、アクセスをコントロールします。
- **侵入検出**：車両や人が仮想フェンスに不法侵入した場合に警報を発します。
- **人物および車両の検出**：
 - 立ち入り禁止エリア内の人や車両を検出し、よりよい状況把握をします。
 - ナンバープレート認識を使用して、カスタマイズされた許可、ブロックリストを基に車両を認識します。
- **人数計測**：双方向カウンターで会場の来訪者数を監視します。
- **車両数計測**：交通データを取得して、道路の効率に関する洞察を得ます。

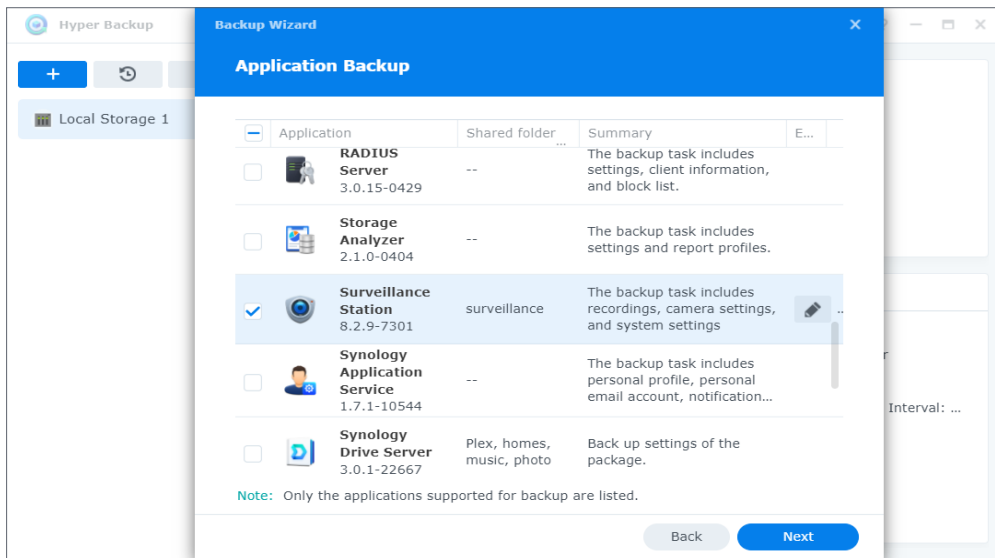
詳細については、[管理者ガイド](#)を参照してください。

第5章：バックアップ

この章は、さまざまな利用シナリオに適した Surveillance Station のバックアップソリューションをご紹介します。比較については、[この記事](#)を参照してください。

5.1 Hyper Backup

Hyper Backup は、Synology サーバーから宛先場所へデータをバックアップする DSM パッケージです。Surveillance Station のシステム設定を、録画込みまたはなしでバックアップできます。



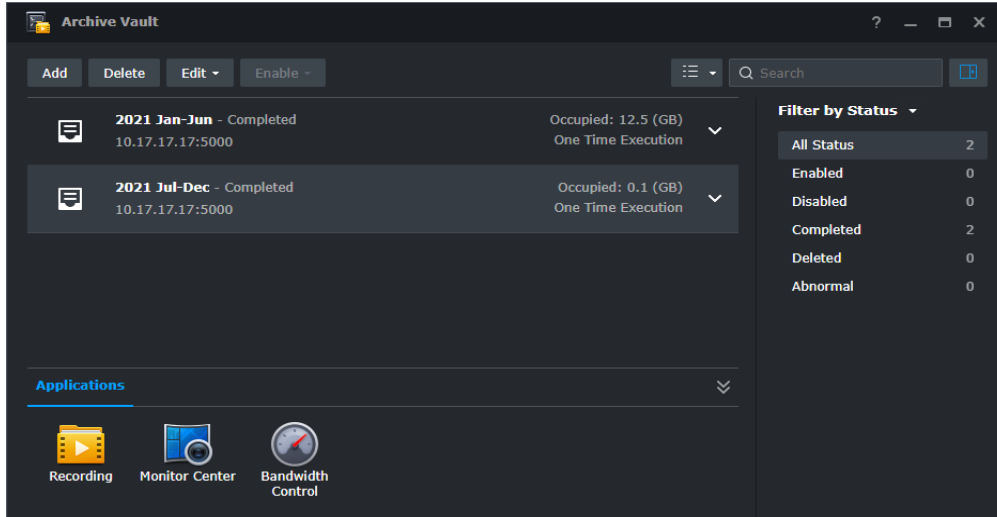
Hyper Backup についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

関連項目：

- [Hyper Backup クイックスタートガイド](#)

5.2 Archive Vault

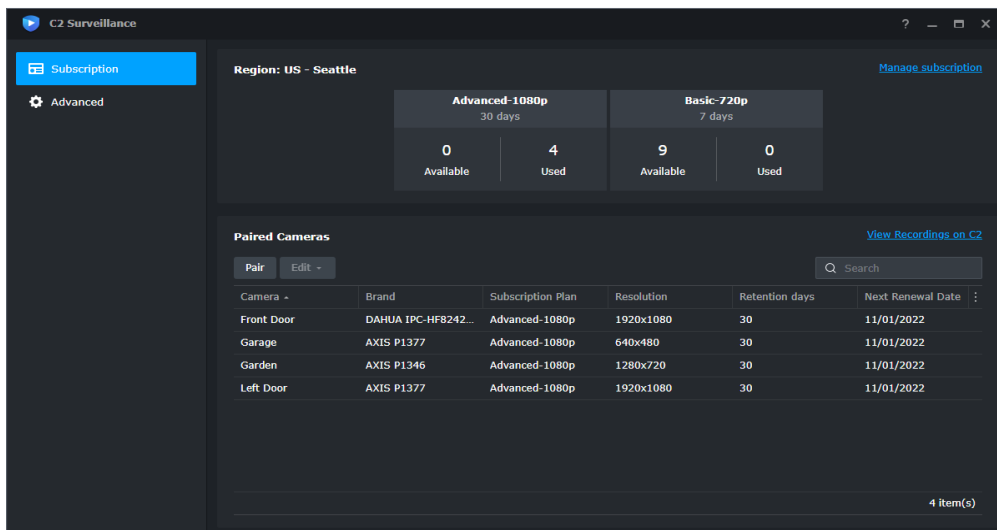
Archive Vault は、Surveillance Station アプリケーションのひとつで、ローカルストレージやリモートサーバーから録画をバックアップすることに特化しています。これは、Surveillance Station での短時間のバックアップ間隔、帯域制御スケジュール、直接録画再生をサポートします。



Archive Vault についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

5.3 C2 Surveillance

C2 Surveillance は、録画を Surveillance Station から Synology C2 クラウドに自動的にアップロードします。これは、録画ストレージを拡張し、物理サーバーの紛失や破損時に重大な証拠を保全します。サブスクリプションプランを、録画タイプ、保持期間、解像度に応じて選択できます。



The screenshot displays the C2 Surveillance web interface. The main content area shows a table of recordings for 4 cameras. The table has columns for Recording (with a thumbnail), Camera Name, Recording Time, and Recording Type. The recordings are for the date 04/25/2022. The cameras are Left Door, Garden, and Garage. The recording type for all is Smart Time Lapse. The interface also includes a search bar, a date filter sidebar on the right, and a pagination bar at the bottom.

Recording	Camera Name	Recording Time	Recording Type
	Left Door	04/25/2022 06:21:49	Smart Time Lapse
	Garden	04/25/2022 06:21:44	Smart Time Lapse
	Garage	04/25/2022 06:21:34	Smart Time Lapse
	Left Door	04/25/2022 01:21:48	Smart Time Lapse
	Garden	04/25/2022 01:21:43	Smart Time Lapse
	Garage	04/25/2022 01:21:33	Smart Time Lapse

C2 Surveillance についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

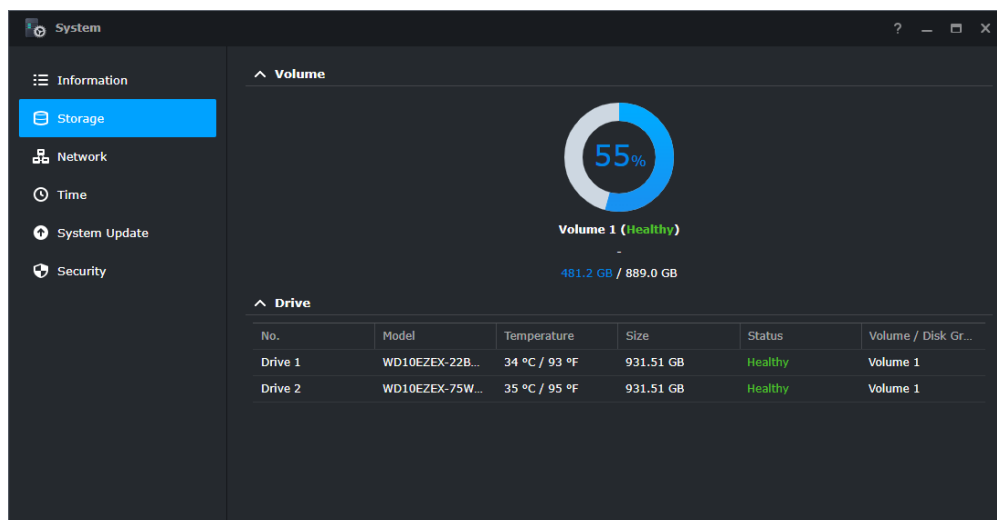
第 6 章：管理

この章では、システム管理、録画の統合、大規模デプロイメントといった機能についてご紹介します。

6.1 システム管理

6.1.1 システム

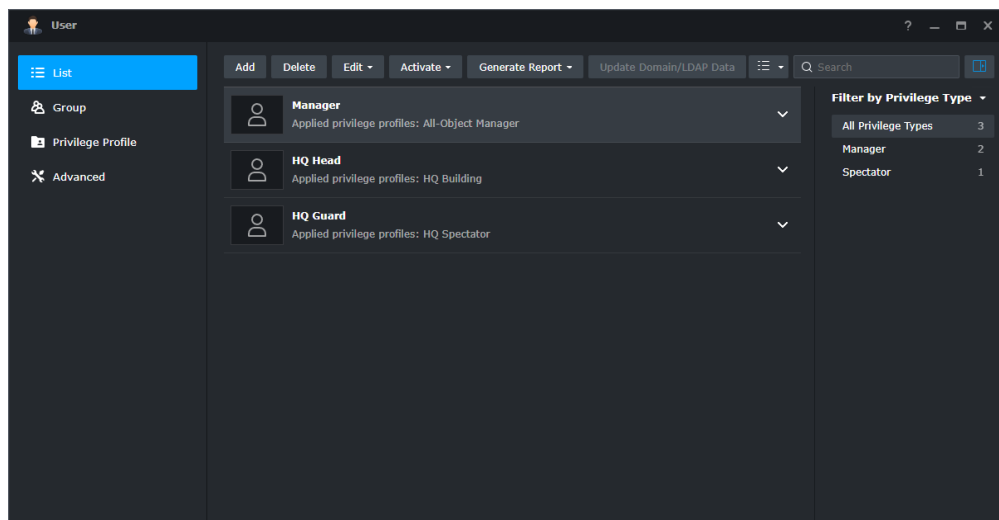
システムは、サーバーの状態に関する概要を提供します。ハードウェア仕様とストレージの利用をチェックし、ネットワークおよび時刻の設定を管理し、Surveillance Station の更新、セキュリティ機能の有効化ができます。



システムについての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

6.1.2 User

User は、ユーザーとグループの権限設定を管理する場所です。権限プロファイルを閲覧者ロールと管理者ロールでカスタマイズし、監視サービスとデバイスへのアクセスをコントロールします。DSM、ドメイン、LDAP ユーザーリストは、Surveillance Station に統合できます。



User についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

関連項目 :

- [Surveillance Station で特権プロファイルを設定するには？](#)
- [ドメイン /LDAP ユーザーに Surveillance Station 権限を割り当てるには？](#)

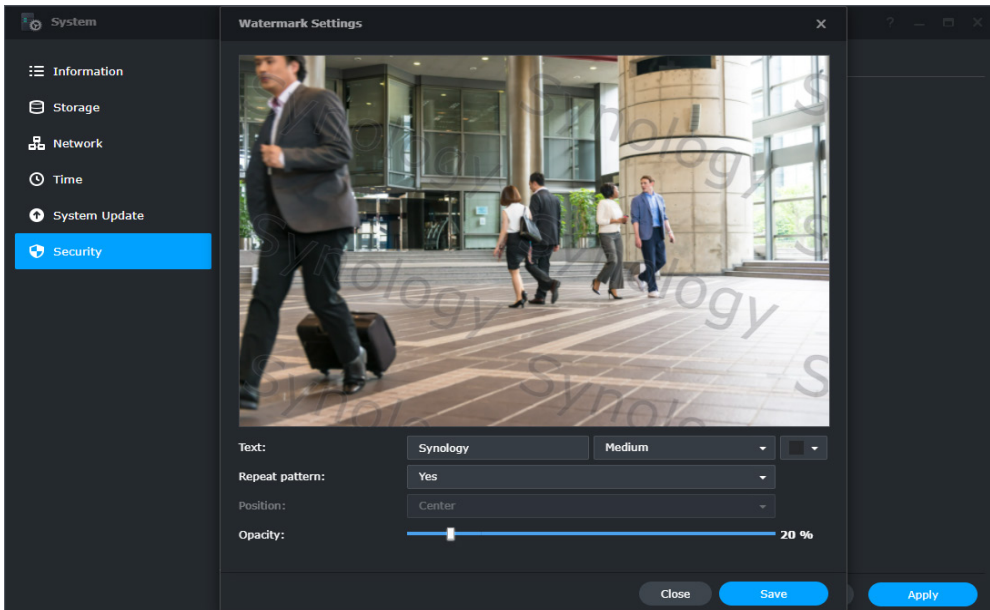
6.1.3 クライアント管理

クライアント管理は、サーバーに接続されているクライアント越しに、リモートコントロールを実行します。レイアウト表示の名前変更とコントロールを行い、VisualStation モデルのファームウェアを更新、または好ましくない接続を終了します。

クライアント管理についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

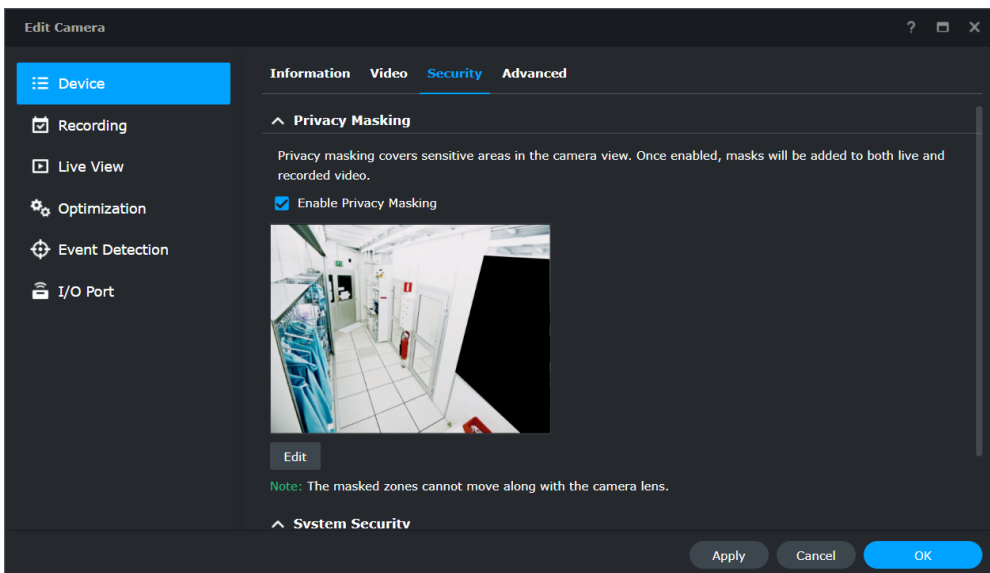
6.1.4 映像の保護

Surveillance Station は、カメラビューを保護するためのさまざまな機能をサポートします。[システム] > [セキュリティ] で、ビデオプレーヤー内にテキスト透かしを重ねて、漏洩を防ぎます。



オーバーレイ透かしについての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

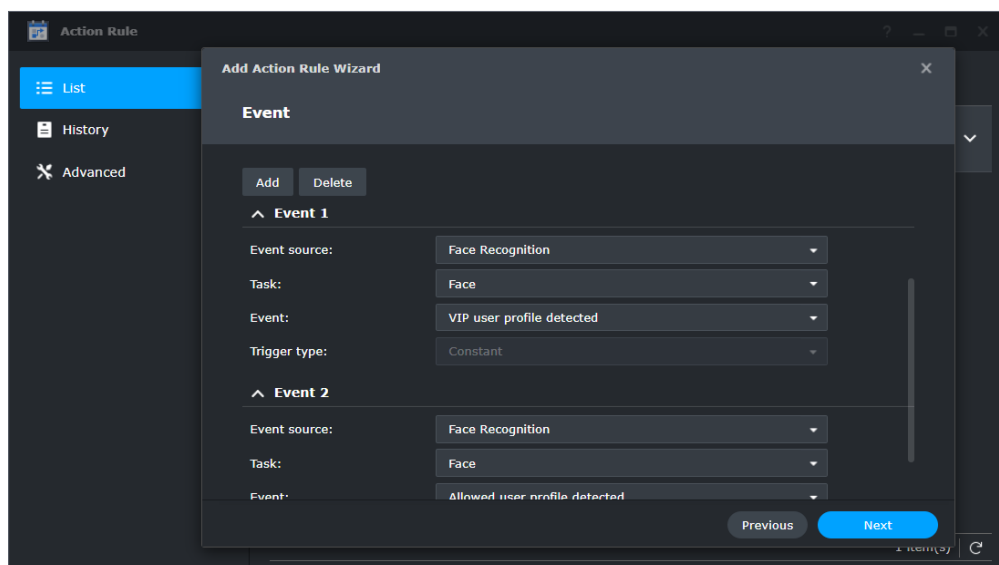
[IP カメラ] > [デバイス] > [セキュリティ] で、機密エリアにプライバシーマークを適用し、許可されていない人が機密映像を見たり、ダウンロードできないようにします。暗号録画により、セキュリティ違反やデータ漏えいを防止することができます。



なセキュリティ機能についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

6.2 アクションルール

アクションルールは、さまざまな監視機能にリンクし、お客様の監視システムを自動化します。カメラに対し、プリセットした複数のポジションをパトロール、ドアの鍵が開けられたら録画を開始、外部デバイスやサービスでの特定のアクションをトリガーとして Webhook を使用するといったことを命令できます。



アクションルールについての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

関連項目 :

- [IFTTT でスマートホームを作る方法](#)

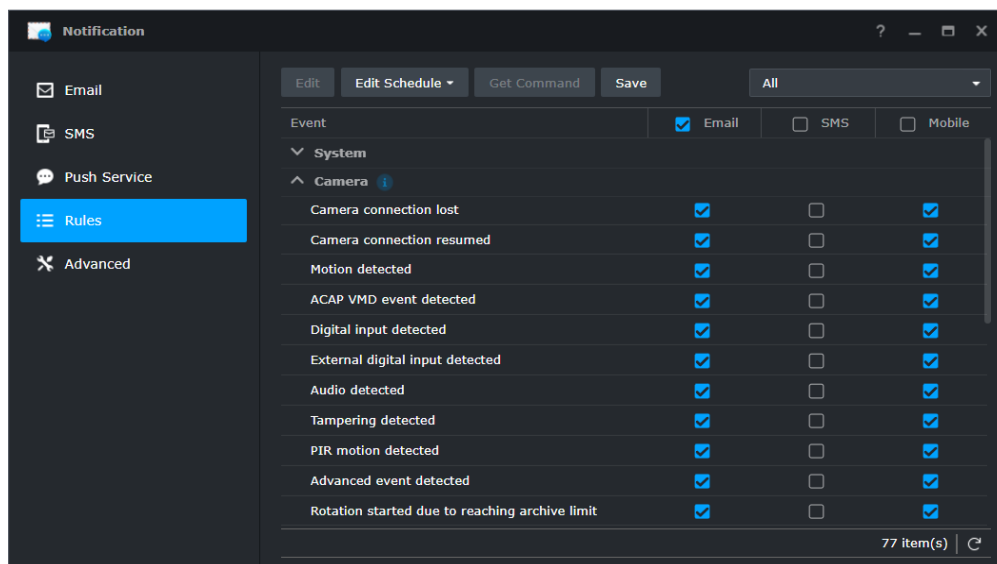
6.3 Home Mode

Home Mode を有効にして、在宅や外出時に異なる録画ルールを使用します。モバイルアプリ DS cam は、デバイスがホームロケーションまたはホーム Wi-Fi にはいると、Home Mode をアクティブにできます。ご自身が在宅で、仕事に出かける時に追加のイベント検出ルールを適用する場合は、連続録画と通知を停止することができます。

Home Mode についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

6.4 通知

Surveillance Station は、システム、デバイス、アプリケーションのイベントの通知を、メール、SMS メッセージ、プッシュサービスで送信できます。イベントタイプ、スケジュール、内容はどれもカスタマイズ可能です。



通知についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

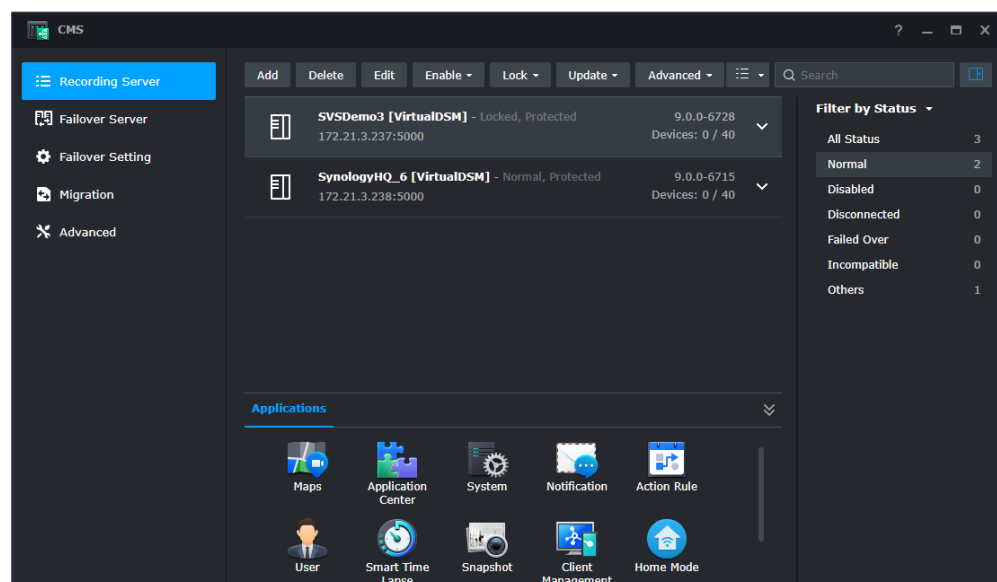
6.5 ログ

Surveillance Station のアクティビティをすべて追跡するために、ログを使用します。システムログは、ユーザーログインの状態、デバイス設定の変更、ストレージ利用の更新など、システムのアクティビティを記録します。イベントログは、検出されたデバイスとタスクのイベントを記録し、記録へのダイレクトリンクを提供します。

ログについての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

6.6 CMS

Surveillance Station Centralized Management System (CMS) は、複数サイト、複数サーバーの監視システムをホストできます。ひとつのポータルで、リモートサーバーの更新、そのアプリケーションの管理、カメラと録画の閲覧と操作、システム間でのデバイスの移行が可能です。自動フェイルオーバーとバックアップサービスが、無停止のビデオ監視を実現します。



CMS についての詳細は、[この記事](#)を参照してください。CMS フェイルオーバーについての詳細は、[この記事](#)を参照してください。

関連項目 :

- [Synology 製品を Surveillance Station CMS 構造のホストサーバーとして選択するには？](#)



SYNOLOGY INC.

9F, No. 1, Yuandong Rd., Banqiao Dist., New
Taipei City 220545 Taiwan
電話 : +886 2 2955 1814

**SYNOLOGY
AMERICA CORP.**

3535 Factoria Blvd SE, Suite #200,
Bellevue, WA 98006 USA
電話 : +1 425 818 1587

**SYNOLOGY UK
LTD.**

Unit 5 Danbury Court, Linford
Wood, Milton Keynes, MK14 6PL
United Kingdom
電話 : +44 (0) 1908048029

**SYNOLOGY
FRANCE**

102 Terrasse Boieldieu (TOUR W)
92800 Puteaux France
電話 : +33 147 176288

**SYNOLOGY
GMBH**

Grafenberger Allee
29540237 Düsseldorf
Deutschland
電話 : +49 211 9666 9666

**SYNOLOGY
SHANGHAI**

200070, Room 201,
No. 511 Tianmu W. Rd.,
Jingan Dist., Shanghai,
China

**Synology Japan
株式会社**

〒101-0031 東京都千代田区東神
田 3-1-2 ユニゾ東神田三丁目ビル

Synology[®]



synology.com

Synology では仕様・製品説明を随時予告なく変更する場合があります。Copyright © 2020 Synology Inc. All rights reserved. ® Synology および Synology 製品のその他の名称は、Synology Inc. の商標または登録商標です。本書に記載されているその他の製品名および会社名は各所有権利者の商標です。